

2014年7月25日

東京都財務局
局長 中井 敬三 殿

「東京都財務局設計施工一括発注方式の取扱い」に関する質問書

公益社団法人日本建築家協会
関東甲信越支部長 上浪 寛

去る平成26年6月26日に説明を受けました「設計施工一括発注方式の取扱い」に関して質問書を提出いたします。

記

1. 透明性の担保について

公共施設の建設については、行政は市民、納税者の代行者としての重い責任を担っており、事業費の透明性を徹底することが重要だと考えます。そのため公共施設建設にあたっては、設計施工分離方式が原則とされてきました。設計者が、発注者に代わってコストを管理する立場を失えば、工事費のブラックボックス化に繋がりがねません。

設計施工一括発注に変更した場合にも事業費の透明性を担保できるという具体的なお考えをお聞かせ下さい。

2. 工期の短縮可能性について

デザインビルド（以下DB）方式の導入については、設計施工分離方式に比較して、基本設計段階からの入札段階にかけて、必要とされる書類、図面等が増大するため、DBの発注準備により多くの業務と時間が必要となります。またDB受注希望者にとっても、技術提案が必要となるためそのための時間も必要となります。

DB方式による現実的な工期短縮効果について、再度お考えを示していただきたいと存じます。

3. 基本設計と実施設計業務の分離について

現状東京都では、基本設計と実施設計業務とを別々の設計事務所が行うことはレアケースとなっています。今回提示された東京都のDB方式は、基本設計と実施設計の分離を伴うため、基本設計時の思想等が実施設計・工事段階にも果たして維持されるかどうか疑問を感じます。

基本設計と実施設計業務の分離に伴うデメリットはご検討されたのでしょうか。

4. 公明な発注先の選定について

基本設計者、DBアドバイザー、DB受注者の選定には、市民、納税者が理解できる公明な発注手続きが必要なことはいうまでもありません。

特に DB 受注者の選定については、特殊な技術等をもつ工事会社等が著しく有利になる可能性があり、地域の工事会社等の受注は厳しい状況になることも予想されます。こうした面でお考えがあれば、お聞かせください。また前項でも述べたように DB 発注準備作業として、基本設計業務も膨大かつ詳細な業務となる可能性があります、基本設計の発注方法についてのお考えもお示しください。

5. DB アドバイザーの役割と責任について

DB 受注者による実施設計段階以降での設計見直しの度合いも大きくなることから、工事費の配分も大きく変わります。特に基本設計・実施設計が一括発注でないならば、基本設計から実施設計が大きく変更になる可能性があり設計・工事の追加予算金額を考慮する必要もあります。こうしたコストマネジメントを外部から担保する仕組みをお考えでしょうか。

また、DB アドバイザーがその任を受けるのであれば、その業務範囲と責任の明確化が極めて重要な課題と思いますが、どのようにお考えでしょうか（基本設計者が DB アドバイザーになることも想定されているようですが）。

6. 実施設計の委託契約について

実施設計に参加する設計事務所は、設計施工一括の受託者（工事会社等）から委託を受ける方式という説明を受けましたが、実施設計を担当する共同企業体等（工事会社等に属する設計事務所含む）を構成して実施設計業務部分を契約する等の方式は考えられないのでしょうか。

なお、本年 6 月 20 日に成立した改正建築士法によれば 300 m²超の設計及び工事監理については書面による設計契約を行うことに加え、一括再委託が禁じられることとなりますが、DB を受注した工事会社等から設計事務所に丸投げに近い業務形態が発生する可能性もあります。また、オリンピック招致での国際公約の記載では、オリンピック関連施設の建設工事でオリンピックを理由とした特別な方式の採用を禁じていると解釈できます。今回の DB 発注方式はこのような特別方式に該当する懸念はありますか。

7. 環境性能の実現について

オリンピック・パラリンピック招致資料には CASBEE で最高ランク S を目指すとあります。そのためには高い設計技術と詳細な検討及び図面作製、さらには設計主旨を十分に施行者に伝達する必要があります。基本設計、実施設計とが同一の設計者によらず、設計者による工事監理もかならずしも担保されていない発注方式の場合の環境性能実現への具体的方策があればお聞かせください。

8. 今後の意見交換等について

オリンピック・パラリンピック施設が良きレガシーとなるように専門家団体ができる力を合わせて大会の成功に寄与したいと考えます。そのために早期に意見交換の会議を持ちたいと考えますがいかがでしょうか。

以上